



地域学校協働活動と キャリア教育の広報紙

てなむ

学校向け

◆ こばやしスクールサポートボランティアセンター
◆ 小林市キャリア教育支援センター

【小林市社会教育課】 TEL22-7912
【小林商工会議所】 TEL23-4121

あけまして おめでとうございます



今年は巳(み)年。蛇は古くから復活と再生の象徴や神の使いとして信仰されており、脱皮をすることから、新たな挑戦や変化を表すとも言われています。

新しい年を迎え 皆様のご健康と
ご多幸を お祈り申し上げます



写真のしめ縄は須木中(上)と紙屋中の生徒が作ったものです。両校では、毎年12月、地域の皆さんに教えてもらい、しめ縄を作っています。伝統を継承する活動であると共に、作業中にいろいろな話が飛び交い、世代間交流の貴重な機会にもなっています。

【須木中】協力は友愛クラブ



【紙屋中1年生】協力は紙屋校区社会福祉協議会



栗須小 みかん山スマイルフェスタ



前半は保護者も参加しての餅つき大会。全校児童で収穫したもち米を使いました。つきたてのお餅に加え、地域の皆さんが炊き出し訓練で作った芋煮もふるまわれ、みんなでおいしくいただきました。5年生は「栗須っ子米」の販売も行い、地域の方もたくさん訪れ、買い求めていました。

午後は毎年行われている地域の防災訓練。学校も含めて栗須地区のさまざまな団体が参加しました。防災のポイントは住民同士の連携だと言われます。子どもたちを含め、地域の人が顔なじみになるこのような行事は、今後ますます必要になってくることでしょう。

野尻中 餅つき

3年生


郷土の伝統行事を学ぶ家庭科の授業。もち米は地域から提供していただき、PTA 学年部の協力で実施しました。数年前まで行っていたそうで、学校には蒸し器もあることから、今年度復活したそうです。

学校支援ボランティアと聞くと、地域住民を思い浮かべますが、保護者の協力も欠かすことはできません。読み聞かせだけでなく、キャリア教育の一環として保護者が仕事の話をしている学校もあります。保護者との連携にもいろいろな形があります。

おはなし会

紙屋小「クリスマスおはなし会」



◆ 2年生の合唱とハンドベル演奏 ◆ 先生二人によるピアノ演奏 ◆ 絵本「まどからおくりもの」 ◆ ペープサート「十二支のはじまり」 ◆ マジック ◆ 劇「かさじぞう」 ◆ 合唱「赤鼻のトナカイ」

三松小「冬のおはなし会」



◆ 絵本「あのね、サンタの国ではね」 ◆ ペープサート「ふたりのあさごはん」 ◆ 読み聞かせ「困ったサンタの実例集」 ◆ 劇「桃太郎」 ◆ 合唱「赤鼻のトナカイ」

30分ほどのおはなし会。紙屋小は鑑賞教室の一環で、三松小は昼休みに行われました。両校の出演者は異なりますが、どちらもわたぐも絵本の会(三松小の保護者と保護者OBのサークル)によるものです。三松小では10年近く続いており、紙屋小では、二人の先生が三松小の保護者で読み聞かせ活動にも参加している縁で、昨年から実施しているとのことでした。

どちらの体育館も熱気でいっばいの大盛り上がり。子どもたちの笑顔と歓声に、サークルの方々も熱演で応えていました。朝の読み聞かせの他にも、卒業前の6年生を対象としたものなど、いろいろなおはなし会が、主に小学校で開かれています。

裏に続きます。

南小 保育士体験

5年生



すべり台



オニをしたい人?



保育士の仕事を通して自分の将来について考えるこすもす科の学習です。子どもたちはグループで準備した遊び道具を持って南保育園と小林乳児保育園を訪問し、ゲームや外遊びで

園児たちと楽しく過ごしました。「もぐらたたき」(左の写真)では、かわいいモグラが箱から顔を出す度に笑い声が上がっていました。

野尻小 親子で学ぶ防災教室

5・6年生



町元博文さん
NPO法人
宮崎防災士
ネットワーク



給水バッグ

学校保健委員会です。講師の町元さんは元兵庫県警の警察官。阪神・淡路大震災で自らも被災した中で復旧活動にも従事され、その体験もお話してくださいました。非常用トイレの作り方と凝固剤の実演もあり、災害の防止に役立つ情報が満載の教室でした。

【主な内容】①地震が起きるしくみ ②地震の規模・揺れ ③阪神・淡路大震災、能登半島地震、熊本地震の被害状況 ④直下型の大きな地震 ⑤大きな地震への対応 ⑥(児童への問いかけ)今、大きな地震が起きたらどう行動しますか? ⑦地震で家の中に閉じ込められたら ⑧台風が来るときの注意 ⑨道に水があふれた時の避難行動 ⑩非常用トイレについて

西小林中 駅伝ロードレース大会



総合運動公園での大会に、小林高校の男女駅伝部30名が参加。ウォーミングアップの方法を指導したり、中学生の伴走をしたりして、大会を盛り上げてくれました。

駅伝の6チームは、スタート前に肩を組み、大きな声を出して気持ちをひとつにしていました。



細野小 いのちの授業

4年生



外山先生・安藤先生(宮崎県動物愛護センター)

この1週間前、宮崎県動物愛護センター(清武町)で授業を受けており、参観日の今回が2回目の授業です。絵や写真を見て、野生動物や家畜、ペットの気持ちを想像し、動物へのかかわり方を学ぶとともに、動物に対して自分ができることを考えました。

13歳のハローワーク

三松中



細野中



1年生のこすもす科。両校とも、講師はキャリア教育支援センターが依頼した様々な職種の皆さん5名。最初に自己紹介を兼ねた仕事の紹介、その後、クロストーク(出席者同士や生徒とのやりとり)を通して、働くことについての学習を深めました。質問への答より…

【三松中】◆薬学部では、薬・病気・人体・法律・数学・物理など、いろいろ学びます。◆ガーデニングの依頼は週に3・4件ほど。300万くらいの仕事もあります。◆作曲に10分わからないこともあれば、ミュージカルの曲でイメージなどの要望がある場合、1か月かかることもあります。◆人と接した後で、「こう言えばよかった」と思うことがあり、同じ反省をしないようにしています。◆やりがいを感じるのは「薬のおかげで体調が良くなった」と言われた時。在宅医療を続けるうちに、不愛想だった高齢者が話をしてくれるようになったこともありました。◆1分の動画に100時間かけることもあれば、1時間の講演会の編集が2時間で終わることもあります。

【細野中】◆仕事から逃げ出したい時は、「30年後には『面白かったよ』と言えるようになる」と思うと楽になります。◆身体が健康だとメンタルも強くなります。◆「つらい・忙しい・大変」という言葉をできるだけ使わないようにしています。◆仕事の内容よりも人とのつながりが大変な時もあります。◆100人の中で1人からでもほめられたらうれしいです。◆(一緒に仕事をしたいのは?) ポジティブな答えを返してくれる人。頼んだこと以上のことをやってくれる人。誠実な人。当たり前のことが当たり前にできる人。◆(今のうちに13歳がやっておくといいいのは?) ◆海外のニュースなど、情報をたくさん得ておくこと。性格上苦手な人と仲良くなれるよう挑戦してみる。話せる英語。◆仕事上必要なのは、あいさつ・返事・時間を守ることです。